

# こまぼんのなるほど！ みなと講座

～港湾・空港のことをもっと知っていただくために～



ぼくの名前は「こまぼん」。小松島港湾・空港整備事務所のマスコットキャラクターだよ。タヌキの耳としっぽが目印。一般公募によって名前がつけられたんだ。

## 今、クルーズが熱い！

近年、クルーズ船人気が高まり、徳島小松島港でも寄港する回数が増加しています。クルーズ船寄港により、大勢の旅客者が県内各地を訪れ、観光消費の拡大や観光振興、地域活性化に貢献しています。

平成30年4月4日には過去最大の大きさとなる14万トン級の英国船籍「マジスティック・プリンセス」が訪日外国人観光客約3,800人を乗せて初寄港しました。

また、阿波踊りシーズンには毎年多くのクルーズ船が寄港していますが、今年は4隻のクルーズ船が寄港し、阿波踊りツアーに出かけるなど徳島の魅力を体感してもらっています。

来年度はすでに、パナマ船籍の大型クルーズ船「MSCスプレンドィダ」の初寄港が予定されており（5月～10月にかけて合計6回寄港予定）、徳島のみながますます賑わうものと期待されています。



「マジスティック・プリンセス」寄港時花見ツアーの様子



出典：徳島県資料より小松島港湾・空港整備事務所が作成



初寄港した「マジスティック・プリンセス」

## 官民連携による地域活性化に向けて ～港湾協力団体の指定～

### 「港湾協力団体」とは…？

港湾法の一部改正に伴い、官民連携による港湾の管理等を促進するために、港湾管理者（徳島県）が指定した民間団体のことです。

近年、クルーズ船入港時の歓迎イベントや海辺での自然体験活動等、港湾において地域活性化のための活動が活発化しているため、よりきめ細やかな港湾管理を実現していくためには、港湾を拠点に活動する民間団体との協力・連携を深める必要があることから、この制度が誕生しました。

徳島県内では、次の4団体が「港湾協力団体」に指定され、平成30年8月28日徳島県庁において、指定証の交付式が行われました。

- ・認定NPO法人新町川を守る会
- ・NPO法人アクア・チッタ
- ・NPO法人港まちづくりファンタジーハーバーこまつしま
- ・一般社団法人CS阿波地域再生まちづくり（順不同）



（左から、NPO法人アクア・チッタ 岡部理事長、認定NPO法人新町川を守る会 中村理事長、飯泉徳島県知事、NPO法人港まちづくりファンタジーハーバーこまつしま 出口理事長、一般社団法人CS阿波地域再生まちづくり 松本代表理事）